



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2016-2017年度 第37週報 No. 1973 2017年(平成29年) 4月14日 第1973回 例会記録 4月21日発行

本日〈4月21日〉のプログラム

- ◆斎唱 「それでこそロータリー」
- ◆献立 中華御膳
- ◆卓話 「暮らしの中のオジャマ虫」
 株東京三洋 代表取締役 紅谷 一郎 様
 (紹介者 金森 欣一 会員)

« 本日のBGM »
 アルバム「CINEMA CLASSICS 101」



PHOTO 加野亮一 会員

司会 白鳥 厚夫 副幹事

ビジター紹介 神奈川RC 樋口 明 様
 横浜都筑RC 相沢 一夫 様

点鐘 伊東 英紀 副会長

入会記念日祝 河野 明光 会員(4月18日)

斎唱 「我等の生業」
 ソングリーダー 古澤 一憲 会員



四つのテスト 横溝 亘 職業奉仕委員長
 (第1例会のみ)

ゲスト紹介 吉川 永一 様 (ゲストスピーカー)
 馬場 佳子 様 (例会見学者)

2016-2017年度 RI会長 ジョン F. ジャーム



第2590地区 ガバナー 高良 明

会長 植田清司	会計 白井康夫
会長エレクト 矢野修二	副会計 河野明光
副会長 西山潔	S A A 田中龍太郎
副会長 伊東英紀	副S A A 茂木知子
幹事 小山市康	副S A A 吉田隆男
副幹事 白鳥厚夫	クラブ会報 加野亮一

会長報告**伊東 英紀 副会長**

- ・米山奨学会より大橋秀行会員（1回）と友添辰哉会員（2回）に米山功労者の感謝状が届いておりますので贈呈します。

**幹事報告****小山 市康 幹事**

- ・本日、例会終了後に4月度定例理事会を開催致します。

場所 3F ナイト

- ・5月12日にみなとみらいの『ダンゼロ』において、「第4グループ新会員交流会」が開催されます。あくまでも新会員が主役ではございますが、どなたでも参加OKになりましたので、ご案内申し上げます。

◎例会変更のお知らせ

*横浜港北ロータリークラブ

6月1日(木)⇒5月31日(水) 夜間移動例会

6月15日(木) 夜間例会

6月29日(木) 夜間例会

*神奈川ロータリークラブ

6月12日(月) 夜間例会

出席報告**但野真実子 出席委員長**

会員総数	51名	(31+20)名	
出席会員数	40名	(25+15)名	
出席率		86.96%	
ゲスト	2名	ビジター	2名
前回補正後	89.13%	前々回補正後	88.10%

スマイルボックス**田中龍太郎 S A A**

神奈川IRC 樋口 明様 本日はお世話になります。次年度の第4グループガバナー補佐、相沢一夫さんとともに伺いました。よろしくお願い申し上げます。

横浜都筑RC 相沢一夫様 本日、ガバナー補佐の引継ぎで伺いました。次年度、よろしくお願い致します。

植田清司君 本日、所用のため欠席させて頂きます。よろしくお願い致します。

河野明光君 入会をお祝い頂き感謝！感謝！

山木幹夫君 先週の長寿会では、大変お世話になりました。

石川正三君 ①先週のお祝いの会、ありがとうございました。ワンワールドの鈴木さんも大変喜んでおられました。皆様に宜しくとのこと。②横浜市の中央図書館に、クラブの40周年記念誌を先日寄贈したところ、郷土史として大変貴重な資料なのであと数冊頂きたいとの要請がありました。市が管理する資料施設に配布する由です。

青柳 紀君 先週の喜寿傘寿の会ご出席の皆様、ありがとうございました。お蔭様で良い会が出来ました。河野さん、色々ご苦労様でした。

岩澤利雄君 ①超後期高齢者のお祝い、ありがとうございました。綺麗なお花を頂いて感激です。②昨日のテーブルミーティング、天野さん、加藤さん、ご苦労様でした。

月山 勇君 昨日の第2テーブルMでは、天野、加藤テーブル正副マスターにはお世話になりました。大変有意義な、また、楽しい会でした。

山本 登君 早くノータイにしてほしい季節になりました。

伊東英紀君 ①第2テーブルミーティング 天野マスター、お気遣いありがとうございます。出席の皆様、お疲れ様でした。②吉川様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

山田正憲君 ①相沢様、樋口様、ようこそいらっしゃいました。②ようやく春の暖かさになりましたね。

西山 潔君 ①昨日のテーブルミーティング、天野さん、加藤さん、大変お世話になりました。とても楽しい有意義な時間を過ごせました。参加の皆様、ありがとうございました。

山崎善也君 米寿のお祝い、ありがとうございました。

長井 章君 本日、早退させて頂きます。

天野公史君 ①吉川社長、本日はお忙しいところありがとうございます。楽しみにしております。②昨日の第2テーブルM参加の皆様、お疲れ様でした。多くの皆様方の出席により活気ある時間を過ごせました。

白鳥厚夫君 昨夜の第2テーブルミーティング、天野マスター、加藤副マスター、ご苦労様でした。4人ずつまとまり、すごく良かったです。

金森欣一君 吉川様、本日は卓話にお越し頂き、ありがとうございます。お話を楽しみに致しております。

白井康夫君 ご無沙汰致しております。遅くなりましたが、2月の誕生日祝いと3月の結婚祝い、ありがとうございました。

茂木知子さん ～テーブルミーティングには辞書が必要～加野さんがテーブルミーティングの際に“ハンダチ”と言って男性諸氏が反応していました。私と但野さんは意味が分かりませんでした。家に帰って、辞書で“ハンダチ”を調べました。エロい言葉でした。

4月14日	20件	65,000円
本年度累計		1,530,904円

「三和交通の広報の考え方について」

三和物産株式会社 代表取締役 吉川 永一 様
(紹介者 天野 公史 会員)



三和交通ではタクシー業として高品質のサービス、そしてそのための品質管理に力を入れてまいりました。おかげ様をもまして過去30年続けて配車依頼の回数が前年プラスとなっております。しかしながら、タクシー業界では他業界同様、人材採用が非常に困難になりつつあります。そんな中でお客様からのオーダーがあっても供給が追い付かないということがないように、採用力強化と宣伝を兼ねて広報活動の取り組みをしております。

広告にはお金がかかります。タクシー会社では残念ながらゴールデンタイムにTVCMを流すことはできません。しかしながらTVやWEBメディアに興味をもっていただくことによって無料で取り扱っていただくことが可能となります。

最初に取り扱ったのが「タートルタクシー」というサービスです。これはゆっくり走ってほしいと声にだしにくい方のためにゆっくり走るスイッチを設置するというものでした。結果としてグッドデザイン賞2014の特別賞を頂き、国内四大紙、TVだけでなく多数の海外メディアにも紹介されました。広告としては数億円かかるプランディングを200万円程度で行うことができました。次に実施した企画が「心靈スポット巡礼ツアー2015」です。社内からはとても様々な懸念がありましたが、結果としてweb世代に刺さり、20以上の地上波での特集として扱っていただきました。2年で10億円程の広告費用換算となりました。この辺りからwebアクセス数の増加、新卒のエントリーの増加が顕著となっていきます。

その後、「ニコ生車載放送」「裏ヨコハマ探索ツアー」「タクシーリオドロミ」等の企画が更にアクセス数を稼ぎました。2016年のエイプリルフール企画「ドローンタクシー」は2日で10万PV、フェイスブックのシェアが3.7万件を記録と地上波を3つ獲得し4000万ほどの広告費用換算となりました。こういった企画の中には当然上手くいかないものもありますが、企画を行ったということが後で会社案内やwebページで財産となっていました。

結果として多くの方に知って頂くことが採用効率の向上、品質の向上、社員のモチベーションアップに繋がっております。今後も、同様に取り組みを続けていきたいと考えております。

ロータリーニュース

「あと少し」となったポリオ撲滅
完遂までには15億ドルが必要な理由とは?

ヨーロッパで最後にポリオの発症が報告されたのは何年でしょうか。ポリオ発症数が「ゼロ」になった2002年だと思われた方は、間違います。ヨーロッパで最後に子どもがポリオに感染したのは2015年でした。

ウクライナの2人の子どもが急性弛緩性まひ（身体まひ）性ポリオと診断されました。つまり、もっと多くの子どもが感染したが、症状が出なかったということです。少なくとも1誌の西側のニュースメディアが、発生について「ありえない」と報道しましたが、現実には地球からポリオが撲滅されるまで、どこにいても安全とはいえないのです。

ウクライナでは子どもの50%しか予防接種を受けていないため、予防接種率が低いことが感染拡大の要因となっています。この発症例は、経口ワクチン由来のポリオウイルスの伝播で極めて稀です。しかし、予防接種が不十分な集団では発生することがあります。拡大を止めるため、国は緊急プログラムを通じて600万のワクチンを接種する必要がありました。

「世界的ポリオ撲滅において、ロータリーは初めから最前線で活動してきました」と話すのは、インターナショナル・ポリオプラス委員会委員長のマイケル K. マクガバーン氏です。

「撲滅が完遂されるまでロータリーが取り組まなければ、残念なことになります。私たちはあまりにも多くを成し遂げてきました。そして、完全な撲滅を見届けるまでは止められないほど、多くの成果をあげてきました」

ポリオがいまだに撲滅されていないアフガニスタン、ナイジェリア、パキスタン以外の国でもポリオウイルスが見つかることは珍しくありません。

2014年、ワールドカップの直前、地球上の全ての国からブラジルに旅行者が訪れた際、サンパウロ・ビラコッポス国際空港の下水から、ポリオウイルスが検出されました。遺伝子検査によると、赤道ギニアが発生源とした感染経路が特定されました。ブラジルは定期的な予防接種の活動により、ポリオの空港外での発生を防ぎました。

ポリオを根絶するために活動している世界中の数千の人びとにとっては、嘆かわしいことです。長い間戦い続けてきましたが、まだ、終わりはほど遠いのです。この撲滅活動に関った多くの人びとは、こう言います。「今年は、ポリオが自然発生する最後の年となるかもしれません。その時点から、完全に撲滅するために、世界中のロータリアンの資金、粘り強い活動、支援が引き続き必要なのです」

ポリオを永遠になくすために必要なステップは次の通りです。

■検知

ポリオを撲滅する戦いの最も重要な側面の1つは検知です。これは複雑で費用がかさみ、継続的にサーベイランス（監視活動）が必要です。

ポリオの監視活動は、2つの部分で構成されます。第一は、医師、地域の保健従事者が、子どもたちの身体まひを監視します。第二は地域当局が下水道のサンプル、または十分な衛生施設がない場所や多くの住民が住むところに近い河川・水域のサンプルを採取します。

ウイルスに感染した人の90%は症状がなく、通常、発熱、倦怠感、頭痛などの軽度な症状がでます。感染した患者200人のうち1人の割合で、身体まひになります。つまり、まひした患者が1人出れば、数百人がウイルスに感染しているが、症状がでていませんことになります。身体まひの原因是、ポリオだけではありません。身体まひと呼ばれるポリオに似た症状は、日本脳炎、ウエストナイル、ジカウイルスにより引き起こされることもあります。ポリオが原因かを判断するために、保健従事者は、14日間隔で 排泄物を2回採取し、検査のために研究所に送ります。現在、症状がない患者、または、病院に来ない患者について、ロータリーと世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）を構成するパートナーである世界保健機関、米国疾病予防管理センター（CDC）、UNICEFと、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団により、最も疾病にかかりやすい地域での環境サンプリングを実施しています。

ポリオが撲滅されたにもかかわらず、15から20カ国は、未だ発生する確率が高いのです。ポリオウイルスは、排泄物を介して、最も簡単に検出され、最も簡単に感染しやすいので、研究者は下水道のインフラがない地域では、下水、川、開渠（カイキヨ）からサンプルを採取しています。

■ 予防接種

2015年のウクライナでのポリオ発生は、予防接種キャンペーンをなぜ継続しなければいけないかを示す好例です。アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンだけでなく、他の国でも継続して予防接種することが重要です。

大規模な予防接種は数千人の現地のボランティアと費用を必要とする巨大な事業です。予防接種プログラムが成功している場所では、予防接種を受けることが出来なかつた少数の子どもを見つけだし、接種することが課題です。

ワクチン自体は予防接種の主要な費用ではありません。例えば、ワクチンの輸送費、人件費などにかなりの費用がかかります。

1月、ロータリーからの補助金で、アフガニスタンの予防接種キャンペーンの予防接種員57,000人以上、車3,100台、社会活動家3,400人にかかる費用を負担しました。ニジェールでは、ボート17艘、荷車1,150台、車1,071台、オートバイ1,530台の費用に補助金があてられました。

■ 撲滅

ポリオの最後の症例が確認されるのが今年であったとしても、完全に撲滅するまで、少なくとも3年間は子どもたちに接種し続けなければならないという膨大な仕事が残っています。そして、ワクチン自体を変更する必要があります。

今日の経ロボリオワクチンは病原性を弱めた生ポリオウイルスで、地域社会で発生を防ぐことに効果的で、製造・供給は安価です。生ウイルスワクチンによってポリオの発症数が99.9%に減りましたが、ごくまれに、毒性の強いウイルスに変異することがあります。そのため、ポリオウイルスの撲滅が認定されたら、世界中のすべての生ウイルスワクチンは破棄され、生ウイルスを含まない注射ワクチンへと変更されます。そしてポリオ予防接種は、世界中で通常の予防接種の一部として実施されることになるでしょう。

ボリオの最後の発症例が記録されると、その発症例が本当に最後であったことを確認するために、少なくとも3年を要します。撲滅活動を少なくとも2020年まで継続するには、資金とボランティアが必要なのです。

次回〈4月28日〉の予定

テーマ 「メンタルヘルスの現状」

但野真実子 会員

例会 4 回

3月度出席報告